



操山

岡山操山高校同窓会

会報

第7号

令和7年3月1日発行



第7号会報発刊にあたって



同窓会会長
大原 利憲

同窓会報を発行することで、会員の交流を深めていただければと考えます。コロナが5類になり、感染症に対する対応も広くなされ、ワクチンの回数も年1回に改定されようとしています。世の中の会合も未だにウェブでい場合もありますが、対面での開催が増えて次第に世の中の活動が活発になっています。母校の同窓会もその波にのり各学年の同窓会が今年度は数多く開かれ、久しぶりの開催を喜ばれている会員の皆様の声を聴いています。懐かしい操山高校の同級生が軸となり、

他校の卒業生とのさらなる交流も広まっていますので、同窓会活動が地方創生の起爆剤になってもらえればと思っています。

今の学校教育については、特にグローバルな視点が重要視され、海外との交流などの実体験により次第に身についていくものですが、本校にも積極的に海外に出かけられた生徒さんがおられ、頼もしく思っています。昨年、私は直島の美術館めぐりを行いました。近年訪日外国人も多くなり、ヨーロッパ特にフランス、スペインからの外国人とフェリー、宇野線でも一緒になりました。

生徒さんの活躍については、前年の山岳部の優勝に続き伝統が後輩に継承されているようでした。昨年の同窓会総会の席では、「会長賞」短歌を発表された生徒さんの目のつけどころに感心させられました。もう一人の生徒さんの「納豆を片手で食べる方法の発明」の動画をみせて頂き、柔軟な発想と障害者への理解まで考えたユニークな発明であることを知ることができました。

関係者の尽力により「梅操会美術展」も長年継続して開催しております。日々の芸術への取り組みの賜としました。今後とも同窓会活動を一層活発にするため、会員の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



校長
藤岡 隆幸

校長あいさつ

同窓会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動に対する温かいご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。

本校は「未来の岡山と世界のWell-beingの実現に貢献するグローバル・リーダーの育成」をテーマに、令和2年度から5年度まで文部科学省の「WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業」指定校として「社会の多様性への理解促進」「課題研究の充実」「高度な学びの推進」を柱に教育活動の充実に取り組んできました。今年度は三菱みらい育成財団の助成を受け、活動を展開しています。

生徒たちは「未来航路」などの学習活動を通じ、大学や企業の専門家等の助言を得ながら様々な社会課題に挑戦しています。具体的には、日常生活を支援する自助具等の開発、来日外国人向けの防災用品の製作、地方創生に向けた政策提案などが挙げられます。これらの活動はコンテスト等で高い評価を得るとともに、数多くのメディアに取り上げられました。

生徒の成長には実体験や他者との交流が不可欠です。これからも多様な学びの機会や活動の場を提供し、生徒たちが意欲的に挑戦できる環境づくりに力を注いでまいります。同窓会員の皆様には、次代を担う後輩たちへの温かいご期待とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、同窓会員の皆様のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。

岡山操山高校に在勤中の卒業生（同窓会係）

（令和7年3月1日現在）

☆教諭（副主任）
石井 浩治 昭和56年卒
☆教諭（主任）同窓会係 主担当
岡本 則清 昭和59年卒
☆教諭
坪井 義浩 平成元年卒
服部 真理 平成12年卒
小野 佑介 平成15年卒

伊藤 俊輔 平成17年卒
土井 章 平成21年卒
平松 真弓 平成23年卒
☆補習科助手
井上明日香 平成18年卒

係外
☆通信制教諭
鷹取 智子 昭和60年卒
安井 悟 昭和55年卒
☆事務局長
高坂 信雄 昭和60年卒
☆事務補助員
時澤 洋一 平成18年卒
（通信制）

令和7年3月卒業 同窓会連絡係（全日制、通信制）

◎は評議員

全日制（普通科）
1組 田中 晴大◎ 寺坂 奈々
2組 福田 大聖 川島菜々羽◎
3組 齊藤 翔真◎ 芦田こむぎ◎
4組 山田 樹忠 船橋 亜美
5組 園田 光生 平田 結香
6組 山口 颯斗 西村 成穂
7組 北川 晃成 小虎 佳穂
通信制（普通科）
栗山 朔 大西 舞弥



11月23日（土）に岡山プラザホテルにて、令和6年度同窓会総会が開催され、約150名が集まりました。司会は、今年もOHKアナウンサーの萩原渉さん（H6年卒）です。

大原利憲会長（S40年卒）と藤岡隆幸校長からのご挨拶、宮崎勝秀副会長（S41年卒）からの評議員会報告に続き、岡山操山高校の名前を全国に広めてくださった「3年角田千智（すみだちさと）」さん、「3年原深唯（はらみゆい）」さんへ、同窓会からの会長特別表彰の贈呈式がありました。

実際の短歌作品や発明内容をスクリーンで見ながら、お二人のスピーチをお聞きました。分野は違っても、お二人とも「誰かの役に立ちたい」という思いを語られ、これからのご活躍が同窓生として大いに楽しみだと感じました。

今年の懇親会は、令和6年卒の小倉柊人さんと有道碧さんのフレッシュな乾杯の発声から始まりました。「諸先輩方からの将来を見据えたアドバイスをいただきました」「操山ファミリーのご縁を大切にしたい」と言うご挨拶に、同じ操山生としての親睦を深める全員の思いが、更に盛り上がりました。

多彩なプログラムで思いを一つにする懇親会のアトラクションとして、吹奏楽部OBとOGによる演奏がありました。「36

5日の紙飛行機」「日本を勇気づける名曲メドレー」、今年の修学旅行の行き先の一つであった台湾にちなむテレサ・テンさんの名曲「時の流れに身をまかせ」に続き、最後は「ヤングマン」で元気に締めくくりました。会場内は、曲に合わせて振りをする人、踊る人も何人もいて、最高に盛り上がりました。

また、舞台俳優として活躍中の清郷流号（きよさとりのうごう）さん（S42年卒）より、ご自身も出演される岡山の偉人が主人公の舞台「山田方谷物語」（岡山公演）のPRの後に詩吟を聴かせていただきました。

会場内では、着席テーブルや世代を超えて、お話が尽きず、またあちこちで写真撮影する姿がみられ、和気藹々（わきあいあい）とした笑顔あふれる楽しい時間を過ごしました。今年も、奥田信一副会長（S43年卒）の力強いエールで、全員で校歌と応援歌を声高らかに斉唱し、“操山愛”を胸に刻みつけて、散会となりました。

次回同窓会総会は、令和7年11月15日（土）開催です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

福島 直美（昭和63年卒）



会長特別表彰

令和6年度 会長特別表彰者

すみだ ちさと
角田 千智 3年生 文学部

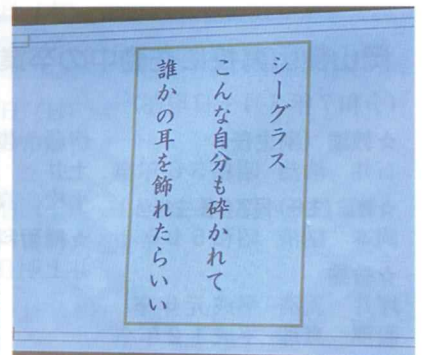
第38回全国高等学校文芸コンクール（令和5年）短歌部門入選を受けて、今年度行われた「第48回全国高等学校総合文化祭 文芸部門に出典」。

はら みゆい
原 深唯 3年生

納豆を片手で食べる器具を発明し、「自由すぎる研究EXPO2024」に自ら応募し、5冠（企業・大学・自治体等で構成される称賛団体がそれぞれの観点で称賛する賞）の偉業を達成。マスコミにも取り上げられました。



令和6年度 会長特別表彰贈呈式



角田千智さん入選短歌

陸上競技部

博多の森陸上競技場で行われたインターハイに、3年黒田陸斗君、長門稜汰君、岡崎芽依さん、2年平松直登君、三宅莉歩さん、1年宮地佑一君の6名が出場しました。また佐賀県で行われた国民スポーツ大会に、長門稜汰君が400mハードルで出場しました。今年は多くの部員が県高校総体や中国高校総体で入賞することができ、陸上競技部全体としても飛躍の年となりました。しかし、生徒の目標はまだ高く、全国の舞台で戦えるチームを目指して日々練習に励んでいます。



文化系部活動

文化系部活動では、8月の全国高等学校総合文化祭（総文祭）を中心に多くの全国大会に参加しました。文芸部3年角田千智さんは2年連続で総文祭の短歌部門に出展、棋道部3年荒木奏人さん、2年津川堅史さんは囲碁部門に出場しました。津川君は文部科学大臣杯全国高等学校囲碁部門にも2年連続で出場しています。

中学校SOZAN国際塾は、第29回全国中学・高校ディベート選手権と、第12回科学の甲子園ジュニア全国大会に出場しています。



山岳部

霊山・英彦山。岡山には到底ない鎖場の連続。肌を刺す日差しと灼熱の空気。九州を感じさせる天気急変。全国大会を取り巻く緊張と高揚。そして前年優勝校というプレッシャー。インターハイの舞台はやはり厳しいもので、県内大会やまして普段の生活では味わえないような苦難の数々であった。毎日いくつも見つかる新たな課題は、日常では簡単には見つかりそうもないことばかり。県代表としての意識を強く持って大会に臨んだものの、実力不足を痛感する結果となり悔しさが今も残る。それでもこれらの貴重な経験は、他校の選手の暖かな親切心、由緒ある英彦山を取り巻く歴史の息吹の感受とともに、確かな自信と人としての成長を与えてくれた。三年の歩みの最後に厳しさとともに進むべき道を示してくれた山の威容とこの山岳競技に感謝したい。



ボート部

長崎で行われた全国高等学校総合体育大会ローイング競技女子舵手付きクォドルブルに出場した。女子舵手付きクォドルブルの出場は2005年以来19年ぶりの出場となり、3年生2名・2年生3名で臨み、猛暑のなか練習を重ね準々決勝進出を果たした。今後は岡山操山高校ボート部として再び全国大会で入賞できるよう日々努力していきたい。



通信制軟式野球部

本校の軟式野球部が、今年も岡山県大会、東中国大会の優勝を経て、第71回全国高等学校定時制通信制軟式野球大会に出場しました。

今年も、練習は週一回という厳しい状況下、集まった部員で練習を工夫しながら集中して練習に励んできました。

熱く果敢に、一生懸命なプレーで、試合を重ねるごとに部員たちのたくましさが増していきました。現在、次年度の飛躍に向け、地道に練習に取り組んでいます。

- ◎岡山県大会（6月8日、9日）
岡山操山 19-0 倉敷翔南
岡山操山 11-2 鳥城
- ◎東中国大会（6月15日）
岡山操山 7-0 クラーク記念国際（鳥取）
- ◎全国大会（8月13日～8月17日）
岡山操山 0-9 精華学園高校（広島）



操山高校生の活動トピックス

探究活動・国際塾

未来航路（総合的な探求の時間）で探究活動を行っています。さらに探究活動を深めているいろいろなコンテストに出場しています。

3年生の原深唯さんは「自由すぎる研究EXPO2024」に出場し、「なっとうを片手で食べたい～自助具のデザインと開発～」で最多受賞として5冠を受賞しました。

課外の国際塾でも活動は盛んで、11月23日に開催された「岡山イノベーションコンテスト」で2年生藤原咲歩さんが大学生・一般の参加者全体の中でグランプリを受賞しました。「失語症患者と家族のきっかけを創るチットの販売」というタイトルでプレゼンを行い、各方面から高い評価をいただきました。3年生仁科紗和子さん、佐藤叶望さん、蓮池日菜璃さんのグループは外国人観光客向けの防災グッズ制作に取り組み、仁科さん、佐藤さんの二人は10月23、24日に熊本で開かれた「世界津波の日高校生サミット」で、海外からの参加者に取り組みを紹介しました。その他にも多くの生徒が校外でのコンテストなどで多くの賞を獲得しています。国際塾1年生が関西学院大学で行われた1泊2日のグローバル合宿に参加しています。



修学旅行 6月18日(火)～21日(金)

修学旅行 6月18日～6月21日関東・台湾の2コースです。

関 東



あいにくの天候にも負けず、企業訪問でのキャリア学習、ディズニーランドや浅草での観光を楽しみました。

台 湾



現地校と交流し、プレゼント交換やレクリエーションを通して、友好を深めました。



十份（シーフェン）での天燈あげ体験。願いとともにどこまでも上がっていく赤い天燈を、ずっと見ていました。

関東操山会の報告



関東操山会 会長
香山 充弘
昭和39年卒

令和6年6月16日（日）、ホテルグランドヒル市ヶ谷にて第9回関東操山会が開催されました。当日は岡山から藤岡校長先生と吉本同窓会副会長にもご出席をいただき、昭和26年卒の大先輩から社会人としてスタートしたばかりの若い方々まで155名が一堂に会して、楽しいひと時を過ごしました。同窓生との交流に花を咲かせただけでなく、卒業生バンドによる演奏、福引、応援団OBによるエール、全員での校歌斉唱などで大いに盛り上がり、改めて操山高校の卒業生であることに誇りと喜びを感じた1日となりました。

来年度は昭和47年卒と昭和56年卒の方々の幹事の下、下記の要領で開催予定です。関東近県にお住まいの方、お仕事やプライベートで関東にご縁がある方などぜひ奮ってご参加ください。

鈴木 真澄（昭和55年卒）

日時：令和7年6月29日（日）正午14時

場所：ホテルグランドヒル市ヶ谷

●ご連絡・お問い合わせ先：関東操山会事務局

Tel：03-3813-8951 岡田 恵（昭和47年卒）

E-mail：souzan.kantou21@gmail.com

第37回梅操展の報告

去る2024年10月22日～27日、天神山文化プラザ第1展示室において第37回梅操展を開催しました。

操山中学・高校の先生方のご協力のもと、梅操会会員21名、在校生63名による計115点の作品（洋画、日本画、書、工芸、写真）を展示し、前回（2023年10月）を上回る500名の来場者でにぎわいました。

今年は他校（2団体）から校外学習で鑑賞に来てくれたり、全国規模の美術団体の方が在校生の作品を見て高く評価し、入会を熱望されたりという嬉しいトピックスがありました。また、ミニ同窓会や在校生との交流といった梅操

展ならではの光景もありました。

梅操会は昭和62年（1987年）に発足した美術作家集団です。梅操展を同窓生交流の場としてさらに充実させるため、新たな会員を募集しています。お気軽にお問合せください。

Mail：baisokai@icloud.com

なお次回の第38回梅操展は、2025年9月30日～10月5日 天神山文化プラザ 第3・4展示室の予定です。

会長 兼 事務局：道城 謙治（昭和47年卒）



在校生作品



在校生との交流

各学年の同窓会の報告

昭和45年卒業生の同窓会

令和6年7月20日 ホテルグランヴィア岡山

毎年オリンピックの年に開催しています。63人が集まり、楽しい時間を過ごしました。「次回はロサンゼルス大会の年、全員元気でまた再会しよう」と約束して別れました。

（昭和45年卒 小倉（蜂谷）千真理）



昭和58年卒還暦同窓会

令和6年9月22日 岡山アークホテル

還暦を記念して99人が集まりました。

校歌斉唱、卒業アルバムから一人一人の顔写真を写しての参加者紹介など、節目を祝いつつ、大いに盛り上がりました。

（昭和58年卒 柳井 美代子）



◇令和6年8月11日 ホテルグラン
ヴィア岡山

コロナ禍が明け8年ぶりに同窓会を開
きました。還暦間近の56人が集い、東
京ともリモートでつなぎ昔話や近況報告
まで楽しい時間を過ごしました。次回は
ロス五輪が開催される4年後。皆さん、
元気に顔を合わせましょう。

(昭和59年卒 山本 賢昌)



昭和49年卒山田剛司さんを偲ぶ会

昭和49年卒業の山田剛司さんが急逝（令和6年4月18
日）、唯一無二の同期である伏見勇治さんを筆頭に、50年卒
の岩田正人さん、難波悟さん、51年卒の黒住克己と同期の山
本昌士、花谷誠二、吉島亨、52年卒の石井政己、楠本勝、田
中新一、藤田正、長塩芳昭、那須好滋の4代13名で11月9
日にお墓参りし、「山田剛司さんを偲ぶ会」を割烹まかり
（表町）にて開催しました。

○浪して後輩の練習、試合を見守り続けた山田さんの後輩た
ちが「昭和50年の甲子園大会県予選の玉島商業戦後の同期の
打ち上げ会に浪人中の山田さんが同僚顔で参加していた」「長
塩さんはよく山田さんに説教されていた」など、山田さんのエ
ピソードで盛り上がり、4世代の操山高校野球部の絆を深めま
した。
(昭和51年卒 黒住 克己)



二操会ゴルフ

二操会の案内…健康年齢を保つ最適のスポーツは「ゴルフ」です！

二操会は元々、一女・二中・操山高校の卒業生のゴルフ愛好
家の集まりです。毎年、春・夏・秋3回定期的にコンペを開催
して、44年になります。参加費の中から集めた寄付金（10
万円）を毎年、母校へ寄付し、現役世代の部活への援助を行っ
ております。（写真1）

今春、R6年5月16日に5校戦（操山・朝日・大安寺・

芳泉・一宮）を举行了しました。（昼食時の写真2）

次回も春の会（R7年4月～5月）は5校戦を予定しておりま
す。参加できる人は
是非、下記まで、ご
一報ください。卒業
生ならどなたでも参
加できます。奮って
ご参加をお願いいた
します。



写真1



写真2

お問合せ先

事務局〒709-3122 岡山市北区建部町吉田713-2
グレート岡山ゴルフ倶楽部内 江見まで
TEL 086-722-2311 FAX 086-722-2262



中野 英一様（操山S3年卒）
電撃インタビュー！

二操会最長老91歳エイジシュート257
回（R6年10月17日）… 300回を
目指す

一番の思い出：若き頃1987年4月17日、日米シニアブ
ロ対抗戦でアーノルド・パーマーと回ったこと（記念写真
3）

健康長寿の秘訣：朝の散歩（40分程）・食事（野菜・
肉）・睡眠…毎日休まず続けている

人生「ネバーギブアップ」：ゴルフ歴72年、岡山県ゴルフ
協会ジュニア育成にも尽力を尽くしてこられた。

パーマーと回って、「ゴルフ
マナーの大切さと人間性のす
ばらしさを学びました！」と
熱く語っていらっしやっただ
が印象的でした。

（昭和41年卒 宮崎 勝秀）



写真3

2023年度決算書 (単位:円)					
【収入の部】			【支出の部】		
項目		金額	項目		金額
入会費	全日制：@3,000×266=798,000 通信制：@2,000×80=160,000	958,000	人件費		330,000
寄付金	操山高校同窓会会員からの寄付金 256口	1,208,334	会議費	理事会会場代、総会懇親会他	1,117,450
雑収入	理事会・総会懇親会会費	847,255	旅 費	関東操山会出張旅費 (1名)	33,000
			新入会員 記念品料	卒業生記念品	180,720
			慶弔費		0
			通信費	総会等会議案内、会報郵送料等	496,184
			需要費	会報製作費、印刷代	450,622
			使用料	一女記念碑使用料	1,716
			備品費	ノートパソコン代他	135,590
			雑 費	寄付金振込手数料	50,131
			助成金	梅操会、部活動支援	718,169
			積立金		1,400,000
小 計		3,013,589	小 計		4,913,582
	前年度からの繰越金	6,036,960		次年度への繰越金	4,136,967
合 計		9,050,549	合 計		9,050,549



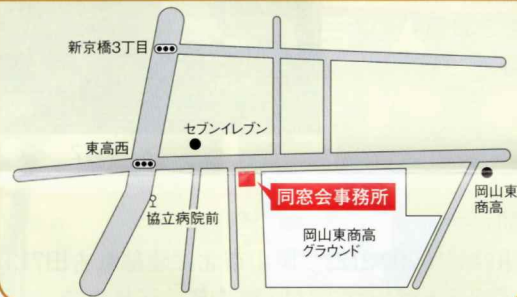
二中跡記念碑と操山会館

所在地：〒703-8288 岡山市中区赤坂本町 3-1
操山会館内 電話・FAX：086-273-7502

岡山県立岡山操山高等学校
同窓会事務所

書道教師の柴田正憲氏(昭和四十一年卒)による揮毫

操山高校同窓会事務所の地図



お願い

各学年で同窓会を開催された時は、本会報に掲載いたしますので、写真と報告文を同窓会事務所までお送りください。

〔岡山操山高校同窓会事務所(二中跡地)〕

連絡先：〒703-8288 岡山市中区赤坂本町3-1

TEL・FAX：086-273-7502

E-mail：souzankaikan.dousoukai@amail.plala.or.jp

○同窓会事務所メールアドレスQRコードはこちら



編集後記

コロナ五類移行後2年目ともなると、各地区、各年代で同窓会がたくさん行われました。同窓生の皆さまには、開催状況の報告原稿を積極的に執筆、送付していただきました。卒業生が楽しみにしている母校現役の生徒のみなさんの活躍の様子を、藤岡校長、教職員の方々のご尽力で早々に出稿していただくなど、スムーズに編集作業が進み、第7号の会報を発行することが出来ました。皆さまに厚くお礼申し上げます。

黒住 克己(昭和51年卒)

今年の主な予定

- (1) 二操会「操山・朝日・大安寺・芳泉・一宮」5校親睦ゴルフ
[会期] 令和7年5月15日(木)
[場所] グレート岡山ゴルフ倶楽部
- (2) 関東操山会
[会期] 令和7年6月29日(日)
[場所] ホテルグランドヒル市ヶ谷
- (3) 梅操展
[会期] 令和7年9月30日(土)～10月5日(日)
[場所] 天神山文化プラザ 第3・4展示室
- (4) 同窓会総会
[会期] 令和7年11月15日(土)
[場所] 岡山プラザホテル